



姉妹都市連携 スクールソーシャルワーカー

根岸 赴夫
(新風会)



質問 東京オリンピックの事前合宿に向け、交流の深まったポランドとの今後は。また、ポランド国内の都市との姉妹都市連携について、考えは。

回答 昨年5月にリオ五輪のパレオール最終予選の事前合宿を本市で行うなど経済、文化、スポーツを通じて交流している。今後も東京オリンピックでのポランド選手団の受け入れに調整を重ね、事前キャンプ地の誘致につなげたい。また、姉妹都市連携について、オリンピック委員会アンジェイ会長にふさわしい都市を紹介していただいている。当該都市との話し合いを

質問 準備し、青少年の交流やスポーツでの訪問交流など検討したい。

回答 準備し、青少年の交流やスポーツでの訪問交流など検討したい。

質問 補償の対象とするよう、県教育委員会と確認ができています。

(6)

質問 平成24年度から社会福祉士の資格を有したスクールソーシャルワーカーを配置し、現在、4人で市内を4エリアに分けて学校を拠点に学校支援を行っている。主にケース会議や家庭訪問等で家庭問題や児童・生徒を取り巻く生活環境の改善に向け、関係機関等への調整を行うなど、支援が必要な家庭が孤立しないような見守り体制が構築できて

質問 本市のスクールソーシャルワーカーの仕事内容と現在の配置状況は。

質問 災害時、小学校などの避難所の運営体制は。

回答 市職員と教職員などの施設関係者、自主防災組織、町内会に協力をいただき運営している。運営には避難所運営マニュアルの整備や継続的な訓練が大切と考える。また、活動中の事故や負傷した場合に備え、全国市長会市民総合賠償補償保険に加入している。

質問 本市の働き方改革「くまのりんの路線延伸」

(7)



ファミリー・サポート・センター 送迎サービスへの支援を

後藤 彰
(新風会)



質問 ファミリー・サポート・センター事業の概要は。

回答 子育ての援助を受けた人で行いたい人との相互援助活動を支援する事業で、誰でも利用できる。平成27年度は、1748件の利用があり、習い事等への送迎や保育施設等の降園後の預かりが多くみられた。

質問 民間の送迎サービスは、夜間救急病院への送迎など突発的な事由にも対応でき人気のようだが、利用者には支援できないか。

回答 タクシー会社で子ども専用タクシーを用意し、送迎等を実施していることは承知している。しかし、送迎を利用する事由も多岐にわたることから利用者への支援は現時点では難しい。

質問 市職員の残業の実態と有給休暇や育児休業の取得状況は。

(7)

質問 ファミリー・サポート・センターでは、夜間や急な出来事への対応は難しいと考える。

回答 ファミリー・サポート・センターでは、夜間や急な出来事への対応は難しいと考える。



ファミリー・サポート・センター事務局

質問 市の非正規職員の処遇改善は。また、非正規職員から正規職員になれる仕組みは。

回答 嘱託や臨時職員の報酬や賃金単価は、正規職員の給与改定や他市の状況を踏まえ、改善に努めている。平成28年度は嘱託職員の報酬月額を5000円、臨時職員の時間単価を15円増額した。また、正規職員の採用は、競争試験を実施しており、本市は門戸が広く59歳まで受験できる。ぜひ試験に挑戦してほしい。

(7)



国道406号の整備 農産物のブランド力向上

おいかわ 徳信
(新風会)



質問 国道406号は、渋滞が著しい。この慢性的な渋滞に対する市の考えは。

回答 渋滞原因は、交差点に右折レーンが設置されていないか距離が短いことによる。解消には交差点の改良工事が必要と考える。県が管理する国道であるが、本市の重要な路線のため、今後も引き続き県へ強く要望していきたい。

質問 大規模農産物海産物センターの内容と今後は。

回答 農産物や海産物を大量に販売するセンターとして、高崎玉村スマートインテグレーションの産業団地の中に建設する予定である。プロポーザル方式により企業から提案をいただき、それと市の方針をあわせて建設を進める。新年度に募集を行い、できるだけ早く企業を決めたい。

質問 空き家解体助成の成果

(7)

質問 知名度の高いブランド品をつくるため、市はどのような取り組みをしているのか。

回答 農業者新規創造活動支援事業により市内で生産された農畜産物の加工から販売までを行っていく。

質問 今後のひきこもり対策は。

回答 ひきこもりからの改善には長い時間が必要である。就労については、事前の就労訓練が必要と考える。

質問 信越本線に新駅設置を

(7)



雨天時に傘を差さずに行ける歩道整備を

木暮 孝夫
(公明党)



質問 高崎駅から高崎文化芸術センター(仮称)まで傘を差さずに行けるペDESTリアンデッキの整備を望むが、見解は。

回答 高崎駅東口から高崎文化芸術センターまでの歩行経路は、駅の2階から直接行き来できるよう、屋根付きのペDESTリアンデッキで接続する工事に着手した。しかし、既に整備が完了している駅前部分については、屋根をつけられる構造になっ

質問 学齢期の不登校からひきこもりへ移行するケースもある。把握しているのか。

回答 ひきこもりの要因や時期がさまざま、中学卒業後の連絡手段の困難さなどから、現時点では実態把握できていない。今後、関係機関との情報共有の

質問 市内小・中学校周辺における交通安全対策

(7)

質問 雨天時に傘を差さずに行ける歩道整備を

回答 雨天時に傘を差さずに行ける歩道整備を



子どもの安全を守る道路標示

質問 子どもの安全を守る道路標示

質問 子どもの安全を守る道路標示

(7)